

Q & A

【学生調査について】

Q 1. 試行実施への参加は義務でしょうか。

A 1. 試行実施については、今回の意向等確認調査により試行実施にご協力いただけるとご回答いただいた大学の中から、設置形態・規模・地域などを総合的に勘案の上、文部科学省において選定させていただきます。なるべく多くの大学に参加いただきたいと考えていますが、予算の範囲内で実施する必要があるため、参加大学数を絞り込む可能性もありますので、ご意向に沿えない場合があることをご了承下さい。

Q 2. 学生調査（本格実施）への参加は義務でしょうか。

A 2. 本格実施の際には、全国の大学に在籍する全ての学部3年生を対象に調査を実施することを予定しています。対象は全大学の学生ですが、調査に当たっては各大学のご協力が必要になりますので、本格実施への参加の可否自体は各大学の判断となります。ただし、不参加の場合はその旨を公表させていただくことを予定しています。

Q 3. 今回の試行実施に協力した大学の集計結果は公表されるのでしょうか。

A 3. 大学、学部毎に集計結果を公表します。公表イメージは別添1の9ページを参照してください。なお、公表する際の基準として、学部単位で回答数30件かつ回答率10%に満たない場合の集計結果は非公表とする予定です。

Q 4. なぜ集計結果を学部別で公表するのでしょうか。

A 4. 学部によって教育内容や方法等も大きくことなるため、学生調査の情報公表の対象でもある高校生など大学進学を目指す者が、分かりやすく情報を得る単位として学部が最適であると考えています。また、大学にとっては社会への説明責任や他大学とのベンチマークなどで活用することが期待されます。

Q 5. 集計結果は大学にフィードバックされるのでしょうか。

A 5. 自大学の集計結果（データ）を提供する予定です。なお、学生の回答は個人を特定できるものではないことから、自大学の学生個々の回答データを提供することは現時点では考えていません。

Q 6. 学籍番号などによる学生個人の特定は行わないのでしょうか。

A 6. 本調査では、その大学学部で学ぶ学生の声を把握するものあり、個人を特定することは想定していません。個人情報の取扱いに留意しつつ、多くの学生の声を届けいただくため学籍番号の入力は求めないこととしています。

【参加大学の業務について】

Q 7. 調査に参加した場合のスケジュールはどうなっているのか。

A 7. 意向等確認調査の回答確認後のスケジュールイメージ（現時点の想定）は以下のとおりです。

- 7月下旬 文部科学省が参加大学を選定し、その結果を各大学へ通知
- 9月下旬 受託事業者から参加大学へ調査実施に係る連絡
(実施マニュアル等の送付、書類郵送先確認など)
- 10月中旬 受託事業者から参加大学へチラシ等を送付
参加大学は学生へ調査について周知
- 11月～12月 学生がWEBで回答（2～3週間程度）
受託事業者は参加大学の学生からの問合せに対応
受託事業者から参加大学へ学生の回答状況を連絡
参加大学は学生へ調査回答について再周知
- 2月～3月 受託事業者から参加大学へ集計結果を送付
文部科学省が参加大学・学部の集計結果を公表

Q 8. 参加大学は具体的に何を行う必要があるのか。事務負担はあるのか。

A 8. 受託事業者から調査に係るチラシ等の書類が送付されますので、回答期間前に学内周知、学生への周知をいただくほか、回答期間中の再周知（回答の催促）などを想定しています。

各参加大学には、学生に回答を促していただく周知業務をお願いします。また、回答は学生がWEBを通じて直接行ってもらうものであり、参加大学で書類作成や集計作業を行うことは予定していませんので、過度な事務負担はないと考えています。

Q 9. 学生への周知はどのように行えばよいのか。

A 9. 別添3の確認調書の問4. にあげた内容等により、各大学が学生に対して一番伝わる手段で周知をお願いします。

Q 10. 学生の回答期間はいつになるのか。

A 10. 今後詳細を調整しますが、11月から12月のうち、2～3週間程度を回答期間として設定します。回答期間については、後日、参加大学にお知らせします。